

教科等別年間指導計画

学年	1	教科	実践的・体験的な活動を通して、生活の自立に必要な基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能についての理解を深め、課題を持って生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
教科	技術・家庭 (家庭)	目標			
授業方法形態	<ul style="list-style-type: none"> 一斉学習 グループ学習 		先生から一言	<ul style="list-style-type: none"> 食生活の自立に向け、健康と食事の関わりを知り、自分の食生活の課題を見つけ課題を解決していこう。 自分の衣生活に関心を持ち、計画的に製作を行い、衣生活をより豊かなものにしていこう。 学習したことを自分の生活に生かしていこう。 	
月	単元名	単元のねらい、内容	評価規準・方法等	総合的な学習、ことばの教育、環境教育、情報教育等との関連	時数
4	わたしたちの生活の自立	<ul style="list-style-type: none"> 家庭や家族の基本的な機能や家庭生活の意義について考える。 生活の中で食事が果たす役割や、健康と食事とのかわりについて知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族の一員である自覚をもって、食生活の課題を見つけ、解決方法を考える。 食事が果たす役割や、健康と食事との関わりについて考えることができる。 	将来設計能力 問答の技術	10
5	わたしたちの食生活	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の栄養素の特徴、はたらき、6つの食品群の特徴を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養素の種類とはたらきがわかり、食品の栄養の特徴を理解して、食品群に分類することができる。 	説明の技術	
6		<ul style="list-style-type: none"> 必要な栄養素を満たす1日分の献立をたてる。 調理の手順や能率を考えた調理実習を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分にあった1日分の献立を立てることができる。 調理の手順や能率を考えた調理実習を考え、行うことができる。 (活動観察・ノート・自己評価・定期テスト) 	情報活用能力 将来設計能力	
7					
8	わたしたちの食品の選択と調理	<ul style="list-style-type: none"> 生鮮食品や加工食品の特徴を理解する。 食品の表示やマークの意味やさまざまな保存方法を知る。 食生活に関する課題を把握し、自分の食生活をよりよくする方法を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 生鮮食品や加工食品の特徴が理解できる。 食品の表示やマークの意味、保存方法が分かる。 よりよい食生活について考え、課題解決に向け実践することができる。 (活動観察・ノート・自己評価・定期テスト) 	情報活用能力 情報活用能力 問題解決能力	12
9					
10					
11					
12	わたしたちの衣生活	<ul style="list-style-type: none"> 衣服のはたらきと目的に応じた衣服の着用を工夫する。 衣服の計画的な活用と適切な選択の方法を知る。 衣服材料に応じた日常着の適切な手入れや補修の方法が分かる。 衣服の再利用の計画を立て、再利用の方法を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の社会上のはたらきについて理解できる。 衣服の計画的な活用と適切な選択ができる。 衣服材料に応じた手入れや補修ができる。 衣服計画の必要性を理解し、再利用の方法が工夫できる (活動観察・ノート・自己評価・実技・定期テスト) 	国際理解 説明の技術 問題解決能力 環境	14
1					
2					
3					